

9 月 9 日（救急の日）に高規格救急自動車を寄贈

－ 今年で累計 234 台に －

アステラス製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）は、今年も 9 月 9 日の「救急の日」に全国の自治体に対して高規格救急自動車を寄贈します。本年度の高規格救急自動車 3 台の寄贈先は、消防庁からの推薦により以下の自治体の消防機関に決定しました。



< 救急自動車 寄贈先 >

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部 気仙沼消防署大島出張所 （宮城県 気仙沼市）
尾道市消防局 因島消防署 瀬戸田分署 （広島県 尾道市）
豊後大野市消防本部消防署 東分署 （大分県 豊後大野市）

アステラス製薬は社会貢献活動の一環として、各地域における救急業務の高度化、救急業務体制のさらなる充実に貢献するため、各自治体の消防機関に対する救急自動車寄贈を 1970 年より続けています。今年寄贈する 3 台と合わせると、この 45 年間の累計寄贈台数は 234 台（うち、高規格車は 55 台）となりました。

総務省によると、平成 26 年中の救急自動車による救急出動件数の速報値は 598 万 2,849 件（対前年比 7 万 1568 件増、1.2 %増）、搬送人員は 539 万 9,618 人（対前年比 5 万 7,630 件増、1.1 %増）で救急出動件数、搬送人員ともに過去最多を記録しています。

アステラス製薬は、救急自動車寄贈をはじめとして、今後も主に医療や健康の側面から社会に貢献するさまざまな活動を積極的に進めていきたいと考えています。

以上

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

お問い合わせ先
アステラス製薬株式会社 広報部 TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473